

令和 8 年度第 1 回
和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との
一体的整備に向けた検討会

日時：令和 8 年 6 月 8 日（月）

18：00～20：00

場所：ちよだパークサイドプラザ 7 階会議室

次第

1. あいさつ
2. 前回検討会の振り返りについて【資料 1・2】
3. 一体的整備基本計画（素案）【資料 3】
4. 今後のスケジュールについて
5. その他

資料

資料 1	第 4 回和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との一体的整備に向けた検討会意見まとめ
資料 2	和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との一体的整備構想（令和 8 年 2 月千代田区）
資料 3	和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との一体的整備基本計画（素案）

参考資料 1	第 4 回和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との一体的整備に向けた検討会〔議事概要〕
参考資料 2	和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との一体的整備に向けた検討会設置要綱
参考資料 3	第 3 回オープンハウス型地域説明会のお知らせ（案）

第 4 回和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との一体的整備に向けた検討会意見まとめ

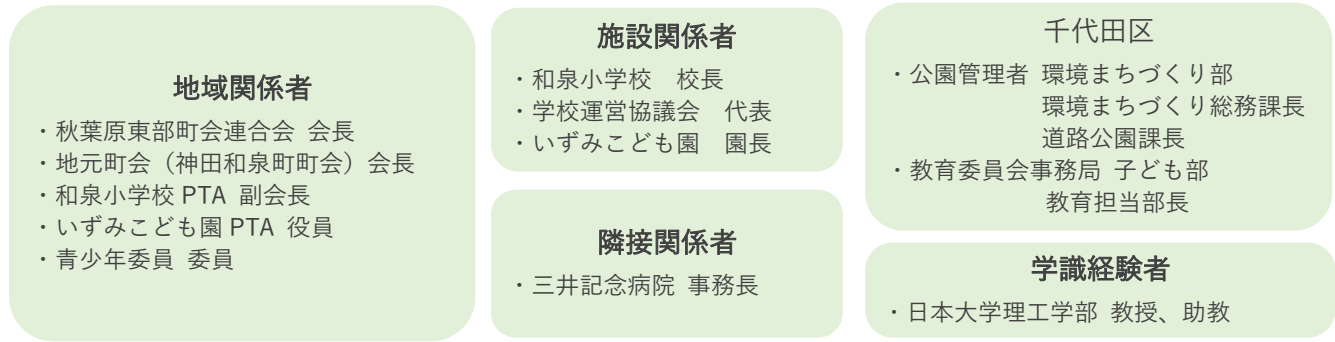
■実施概要

（１）開催概要

日時：令和 8 年 2 月 1 6 日（月）18:00-20:00

場所：ちよだパークサイドプラザ 7 階会議室

（２）参加者



■主な意見

施設と公園のプランニングについて

①風環境について

- ・第 4 回検討会資料 7 の案①の屋上テラスでの風の状況はどうか。
→公園・校庭における風シミュレーションを行っているが、屋上部分については行っていない。今後の検討となる。

②小学校について

〔教室配置〕

- ・年齢が近い学年が同じフロアにあると、張り合って落ち着かないこともある。敢えて、1 年生と 6 年生を近づけるという考え方もあるのではないか。
→第 4 回検討会資料 7 の案①、案②では、特別教室に近い上層階に高学年の教室を配置しているが、学年の配置は調整できる。
- ・教室については、将来児童数への対応や特別支援教室としての活用分等も踏まえて 24 室が記載されているが、基本の学級配置としては 3 ～ 4 フロア内で児童、職員の普段の行き来ができると理想的である。特別支援教室は上階でも良いが、教室内を 2 分割、3 分割できるような設えにした方が需要に合うだろう。

〔図書・メディアセンター〕

- ・1 階に地域図書館、7 階に図書・メディアセンターと図書空間が二つあるが、一つにまとめて面積を合理化し、運動ができる場所をもっと設けるという考え方もあるのではないか。
→地域では、しっかりと住民使える図書館へのニーズがある。また、中高生は、自習スペースへの

ニーズが高く、今回の図書館で担えると良い。千代田区役所の上の図書館もいつも、満席である。かつてのプラザ 1 階には受付が無く、そこにあったソファで勉強している子もいた。

- ・現在の小学校では、廊下に本を並べているが、本が身近であり良い面もある。また、今はタブレットを使い教室でネット接続ができるため、メディアセンターというより、遊べて交流ができる空間がもっとあると良いのではないか。

→独立した静かな図書室が良いか、教室のそばの緩やかな図書コーナーが良いかは、司書の考え方にもよる。和泉小学校における図書空間がどうあるべきかの検討になる。

〔WC・流しコーナー〕

- ・各階のトイレが中央に配置されているが、災害で停電の中でも使用する場面があることを考えると、窓がないことが気になる。避難所として使用した際にトイレが原因で感染が起こることが指摘されており、自然換気ができることが望ましいのではないか。また、昨年音楽室の空調が壊れた際に、セントラル空調であったためになかなか修理されず子どもたちが暑い思いをした。可能であれば個別空調にしてほしい。

→トイレや流し場が真ん中にあるのは、小学校運営上も使い勝手が悪い。学年で少し集まれるスペースが現状ないため、トイレや流し場は脇におき、中央に集会スペースを配置することはできないか。避難を考えても、両サイドの階段はゆとりを持って配置してほしい。全ての階段から校庭へ抜けられるようにできるとよい。避難動線をこども園と兼用すると混雑しないか。

→現在の 3 列構成の案は、東西の列は採光がとれ、中央の列は採光がとれないため、まず法的にも採光が必要な部屋は東西の列に、トイレや設備類など法的な採光不要な室を中央の列に配置している。外部テラス案は、わかりやすい避難路が確保された案と見ることも可能。

〔テラス〕

- ・第 4 回検討会資料 7 の案②には各階に大きなテラスがあるが、どのような趣旨か。
→公園、校庭の外部空間が、大きめのテラスを介して学校へも続いていくイメージである。
→テラスの手すりはどれくらいの高さになるか。
→法的には 1.2m 以上だが、安全面からは全く出られないよう高くすることもある。
→子どもが使うことを考えると、安全面を優先する必要があるだろう。
→テラスは素敵だが、小学校ではテラスがあっても出るなど指導されているのでは。子どもの安全については、万が一のことを考える必要があるだろう。

〔校庭〕

- ・校庭にフェンスや防球ネットは必要。高さ制限はあるのか。
→構造的に強くすれば高くできる。
→千代田区の学校校庭では、10m 程度のものが多い。ボールが外に出ないようにして欲しいとの意見もあり、本日の模型は仮に 15m にした案で作成している。人工地盤の高さが 5 m であるため、公園や道路から見ると、地上から 20m、マンション換算で 6 ～ 7 階建て程度の高さの位置までフェンスや防球ネットが立ち上がる感じになる。小学校の授業としてはここまで高くする必要はないと思われるが、もし野球の試合のようなことをしたいとなると、この 15m でも低いとなるだろう。望ましい落としどころを探っていきたい。
→イメージはネットなのか。壁のようになると閉鎖的になる。安全性は大事だが閉鎖的になってしまっては意味がない。
→野球のボール等が病院の窓に飛んでこないよう配慮してほしい。

→上空をネットで覆うことはできるのか。

→ネットのフレームを構造的に強固にすれば可能性はある。

③こども園について

- ・こども園部分には、広い吹き抜けを設けて1階に光が入ってくるようにプランニングされているが、トップライトのようなものを設ける形でも、人工地盤下の1階部分に光を入れることができるのではないか。
- ・本日の案のスライドで、吹き抜けを設けることで光が1階に入ってくると共に、こども園内の1階と2階の活動空間がつながるイメージが持てた。こういう空間を設けることが望ましい。
- ・歩道から園庭への視線が気になる。視線を遮るようなものを検討してほしい。

④こどもプラザについて

- ・こどもプラザへのエレベーターについては、下校時には子どもたちで混雑し、イベントがあるとベビーカー利用者も含めて30組くらいの方が一斉に来るため、並んでいる2機のエレベーターをどちらにも使えると良い。また、授乳室、おむつ替えシートなどの設備も必要。

⑤公園と校庭のつなぎ方について

- ・公園から校庭への階段は第4回検討会資料7の案①の直線型の方が今後の公園設計にあたっての自由度は高いだろう。遊具を設置する場合に安全領域を確保する必要があり、階段から離す必要がある。
- 公園設計の自由度の視点の他、北側への通り抜けや三井記念病院からの見通し確保、階段裏面の処理、公園と人工地盤下との一体感等も含めて考える必要がある。いただいた意見も踏まえて優先順位をつけながら検討したい。